

咲きほこる

校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和 2年11月17日(火)

南関町立南関第四小学校 学校便り

No.7

文責：坂本 隆文

充実の秋をめざして！

コロナ禍の中ですが、後期になって、いくつかの行事等も実施してきました。見学旅行は、3年生が10月14日に町内の3つの工場見学(ヤマチク、塩山食品、猿渡製麵所)に出かけました。1・2年生は大牟田市動物園に11月4日に行きました。4年生は、11月24日に環境学習として玉名市の浄化センターと玉東町の東部環境センターに見学に行く予定です。それぞれの学年で、楽しく有意義な見学ができた(できる)ようです。

6年生は、11月6日7日の1泊2日で、予定どおり長崎・佐賀方面に修学旅行に行くことができました。中止したり目的地を変更したりした学校もある中で、予定どおり実施できたことを大変ありがたく思いました。子どもたちにとって大切な思い出の一つになったことと思います。修学旅行については、次回の学校便りでもう少し詳しくお知らせしたいと思います。

その他に、土曜授業(人権学習)も行いました。以前本校に努めておられた現南関第三小学校の森山校長先生とその当時小学生だった細貝良作さんにおいでいただき、人権や友だちの大切さ等について話を伺うことができました。

イノシシ出没する！

10月頃から、学校にイノシシが現れました。最初は、運動場の一番奥の記念碑近くで、地面を掘ってミミズを食べていたようでした。その後、運動場の真ん中で目撃されたり、駐車場まで来ていたり、校舎裏をうろついたりしていました。そして、10月28日には2年生が育てていたサツマイモの一部が食べられてしまいました。そのため、急遽29日に芋掘りを行いました。



これで、しばらくは姿を見かけなくなりましたが、ついに11月11日、体育の授業中運動場に3頭のイノシシ(子ども)が現れました。そのときは、何とか山の方へ追い返しましたが、また夕方にも3頭が現れました。その後、なんとかこの3頭のイノシシを駆除していただくことができました。今回は、人に向かって突進してくるようなことはありませんでしたが、

まだ親イノシシがいるのではないかと思います。今後も、子どもたちの安全を最優先に対応していきたいと思います。

歯科検診の結果…

10月22日に実施した歯科検診の結果、大変心配な状況でした。歯垢有り43人(かなり有り15人)軽度歯肉炎16人、歯肉炎2人、う歯(むし歯)10人、要観察歯8人という結果でした。学校でも歯磨き指導をしていきますが、各家庭での朝・夕の歯磨きとチェック、低学年では仕上げ磨き等もよろしくお願いします。

わらぼうり作り(3年生)

今年度は、「地域の大先輩に学ぶ会」は、残念ながら実施できませんでした。しかし、3年生のわらぼうり作りだけは何とか開催することができました。



なかなか難しい作業で、慣れない子どもたちは苦戦していました。しかし、少しずつですが上達していきました。おいでいただいた大先輩の皆様や保護者の皆様の手伝いもあって、立派なわらぼうりを作り上げることができました。



先人の苦労や智慧を学ぶことができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

福祉体験教室

4年生は、総合的な学習として「福祉体験教室」を行いました。二人組で一人は腰が曲がる装具を装着。また、膝や手首などにおもりをつけ、視界の悪い



ゴーグルもはめて、お年寄りに近い状態をつくります。もう一人が、介助しながら校内を歩いてみました。介助の仕方がなかなか難しかったようですが、優しく声を掛けたり、ゆっくりと歩いたりして、介助の大切さを学ぶことができたようでした。子どもたちは、以前視覚障害者の体験学習も実施しています。みんなに優しい、くらしやすい南関町になるようみんな学び続けていきましょう。